

北海道命名150年「蝦夷地」から「北海道」、「箱館」から「函館」へ

蝦夷地から北海道へ 宇須岸↓箱館↓函館

室町時代の1454年、津軽の豪族河野政通が宇須岸(アイヌ語で湾の端の意味)と呼ばれていた函館山のふもとに館を築き、この館が箱に似ているところから「箱館」と呼ばれることになりました。

1869年(明治2年)松浦武四郎により「蝦夷地」は「北海道」と名付けられました。松浦武四郎は6度にわたる来道で出会ったアイヌの人々を愛し、「この道で生まれた者」という意味を持つカイ…加伊を入れて北加伊道を提案しました。これには武四郎のアイヌの人々への想いが込められていたのでは。1845年から1858年までの間、6度の来道によりアイヌと深い関わりを持ち、その想いに共鳴して何とか良い生活環境をと助力を惜しみませんでした。

はからずも現在、北海道のおもてなしの言葉として制定された「イランカラマテ」は、アイヌの素朴な心を表したものと思われます。実測地図というと、函館山山頂から第一歩を記し、山頂にレリーフがある伊能忠敬があげられますが、松浦武四郎は伊能忠敬にも同行し、当時もっとも正確といわれていたロシアの実測図等を参考に、アイヌの人々の協力を得て詳細に調べ歩きました。国、郡、山、川、島等の地名称をつぶさに記入した武四郎自身の集大成ともいわれる「北海道国郡図」は、現在とほぼ変わらない出来で一大傑作です。

北海道命名150年を迎えた函館が「箱館」から「函館」に改名したのも同じ1869年(明治2年)です。明治時代から運行されていた本州と北海道を結ぶ青函連絡船に別れを告げ、世界最長と云われた青函海底トンネルの開通から30年と、北海道と函館にとっての2018年(平成30年)は記念すべき年の幕明けです。

ここに付け加えると、私ども函館観光ボランティア一會の会も創立30周年の創立記念年です。北のあけぼの、函館に残る早期縄文遺跡から始まる、北海道の歴史は函館からといっても過言ではないでしょう。



佐藤 喜久恵 (さとう きくえ)

函館観光ボランティア一會の会 会長

東京都出身。1974年に函館に移住。函館の魅力にとりつかれ、1988年、ボランティアで町歩きガイドを行う一會の会を立ち上げ、現在に至る。26人の仲間とともに函館の魅力を発信し、函館がさらに輝くように日々活動中。

国宝「中空土偶」

現在、ユネスコ遺産を目指している縄文遺跡群。函館には北海道初の国宝「中空土偶」があります。世界中から観光客が訪れ、函館の海外渡航人気No.1でもあります。

1975年（昭和50年）旧南茅部郡町から思いもかけず偶然に出土された中空土偶。約3,500年程前、縄文時代後期の土偶造形の頂点であると評価されています。1979年（昭和54年）に国の重要文化財に、2007年（平成19年）には北海道初の国宝となりました。南茅部地区のこの国宝を出土した地域一帯が縄文遺跡群の宝庫です。国内最大級といわれる大規模の盛土遺構の垣ノ島遺跡からは世界最古の漆製品が出土し、隣接の大船遺跡には縄文中期の大型大集落跡があります。この中には縄文中期の大型堅穴住居があり、深さが2.4mもある二層式と思われま

す。この地域は東日本の代表的な集落遺跡で「北海道・北東北を中心とした縄文遺跡群」として世界文化遺産への登録を目指して頑張っています。国宝「中空土偶」とこの縄文遺跡群はぜひ一度は訪れて欲しい場所です。縄文文化交流センターもあり国宝の中空土偶を見ることが出来ます。その帰りには函館で現在も噴煙をあげている活火山恵山にもぜひ立ち寄り、火山の中を散策してみたいかがでしょう。



垣ノ島遺跡群



国宝「中空土偶」



大船遺跡の大型堅穴住居跡（上は復元）

西部元町地区

東京から函館に移り住んで46年、最初の半年間、生活習慣も違えば知り合いもなく涙のない日はなかった私が、今、函館の魅力を一生懸命案内しているこの変わり様。函館にはどんな秘密があるのか、まずは、現在函館観光の王道と言われている西部地区から。1854年、ペリー来航により箱館は大きく変化しました。

一番は元町にあった奉行所が移転して五稜郭が出来た事で、たくさんの教会が建てられました。ロシアの国教函館ハリストス正教会、イギリスの聖ヨハネ教会、フランスのカトリック元町教会が立ち並び200m下方には日本基督教団函館教会があります。外国の方々は何故この一か所にあるのか不思議に思い、このような景色をみることは出来ないと言います。それぞれの教会には特徴的な話があります。まず、日本で一番最初に領事館を函館に置いたロシアの国教「函館ハリストス正教会」。もしこの教会がなかったら、新島襄は果たしてアメリカに無事行く事が出来、同志社大学を創立することが出来たでしょうか。他にもたくさんの秘密が眠っている教会です。

イギリス聖公会（日本聖公会）の聖ヨハネ教会のあの不思議な形の教会の建物は？日本で唯一ローマ法王ベネテクト15世から贈られた物は？日本基督教会と童謡「赤いくつ」の女の子「きみちゃん」の関係は？教

会だけでもこんなにも「？」が眠っています。その散策路の中心となるのが日本一美しいと言われる坂道八幡坂。日本中でこの神社でしか購入出来ないお守りがあり、あの源義経も訪れた船魂神社、日本で一番最初にクリスマスツリーが飾られた函館元町ホテル付近。函館西部元町地区わずか800m道路沿いにもこれだけの魅力が埋もれています。私はそれを1つずつ掘りおこし輝かせて、訪れた方たちに伝えています。

五稜郭

現在100名城巡りが人気の中、函館の五稜郭もその1つとされています。お城ではないものの3年前、人気投票を無作為にしたところ、14番目に人気があったそうです。

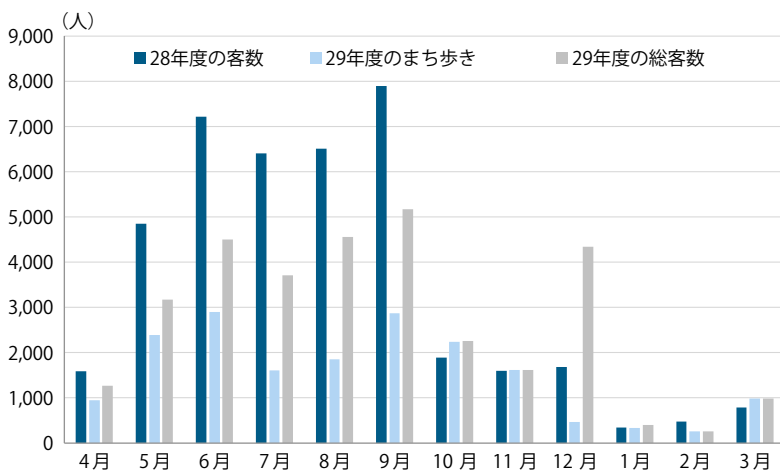
歴史にもしほはないと言われますが、もしペリーが函館を訪れなかったら五稜郭はなかったかも…と一人ロマンに浸っています。なぜって、ペリー来航の時、奉行所は元町にありました。ペリーが挨拶として打った礼砲の音に脅威を覚え、少しでも遠くへと移転した場所が五稜郭です。1864年に一応完成しましたが、そのわずか4年後には明治、幕府の力が弱くなり、また、ペリー来航のため外国の脅威を覚え、早く完成させなければと正門、表門に属する部分は完璧に仕上げていますが、裏門は石も近くの川原から運び積まれたものです。しかし、大手門の石垣には飾り彫りが施され、

函館山の安山岩が使用されています。郭内に植樹された赤松のその見事さに、観光客は感嘆の声をあげます。これもみな佐渡ヶ島から種子をとりよせ薬草園で育て移植された松として、国の文化財課の保護樹の指定を受けています。

現在の五稜郭としての敷地面積はわずか約25万㎡ですが、この敷地内をゆっくり時間をかけ散策すると、いろいろな場所で歴史の変革を知る事が出来ます。足に自信のある方は3、4km後方の四稜郭を訪れてみるのも楽しいですよ。1869年3月、新政府軍が箱館に向けて品川から兵を送り出した情報が箱館の幕府軍に入ります。万が一五稜郭が落とされてはと、権現台場の後方、山の中腹に幕府軍の兵200余人と近隣の農民100数人の300余人で三日三晩、夜を徹して造り上げたのが四稜郭です。短日での造成なので石垣は一つもなく、全て土塁の台場です。新政府軍到着後、わずか数時間で落とされてしまいましたが、今はひっそりと桜やスズランの花が咲き誇る市民の憩いの場、国の史跡として保存されています。

水と緑に囲まれたうるおいのある町。人が輝き、町が輝き、居心地のいい函館。限られた時間の中で少しでも町が輝きを増す事が出来るよう、私たち函館観光ボランティア一會の会会員は一市民として笑顔で訪れる観光客の方々をお迎えしています。「イランカラッテ」。

平成29年度案内客数実績比較



旧函館区公会堂を案内中の佐藤さん
本業のかたわらガイドボランティアの会を立ち上げ、函館まち歩きのガイドの主と呼ばれている。ガイドを養成する講師も引き受け、機会ある毎に大好きな函館の魅力を発信している